

# 命を守り 命をつなぐ

「命」は例えば筑後川の流れです。  
阿蘇山に源を発し、谷を下り、田畑を潤し、  
幾つもの国と町を流れ、有明海にそそぎ、  
やがて雲となり雨として山に戻ります。  
時に暴威をふるいますが、  
川は、幾世紀にもわたって、私たちの「命」と  
私たちの郷土を守ってきました。  
この川の流れのような「命の大切さ」を  
皆さんと一緒に考えましょう。

一般財団法人  
久留米・筑後移植医療推進財団  
Kurume-Chikugo Transplant Medical Promotion Foundation

冬の明け方、福岡県朝倉市、うきは市、久留米市を下流に向かい流れる筑後川。  
中央奥には小郡市街を望む。題字は廣田皓華氏（福岡県福津市在住）

INOCHIwo  
MAMORI  
INOCHIwo  
TSUNAGU  
2021

第1号

## 久留米・筑後移植医療推進財団について

私たちは、久留米・筑後地区にお住まいの皆様へ健康の増進や病気の予防についての幅広い情報を提供し、終末期医療や移植医療の大切さをご理解いただく活動を行います。地域の医療機関各位のご支援を得て、医療者間の交流を広めるとともに、終末期医療や臓器・組織提供の意思を尊重する具体的な体制作りを推し進めます。

健康や病気にかかわる問題が日々複雑化し、医療への期待が高まっています。新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない混沌とした状況が続き、地域医療を維持することの大切さを強く自覚して奮闘する医療関係者に向けた称賛の声が広がっています。当法人は、こうした医療をめぐる環境が激変しつつある中、誕生しました。

広報誌・ホームページのタイトルは「命を守り、命をつなぐ」です。自らの使命と、阿蘇山を源として福岡県など4県の広大な流域に生きる人々の命と暮らしを守ってきた筑後川のイメージを重ね合わせています。命を守ること、命をつなぐことを普段から考え続け、地域の皆様を支える医療環境の水準の維持、向上に結びつくよう、さまざまな活動を展開します。

一般財団である当法人は今後、さらに公共性、公益性を高めた公益財団法人への転換を目指します。息の長い活動のために、寄付や会費による安定した財政基盤の確立にも努めます。

### いのちの相談室

財団は、久留米・筑後地区にお住まいの皆様の健康相談をお受けします。ホームページの入力フォームを利用して、さまざまな健康、医療に関するご質問、セカンドオピニオン依頼をお寄せください。久留米大学病院の教授陣や参加病院の先生方が専門的立場からお答えします。

お問い合わせ内容によっては、お時間をいただく場合やお答えできない場合があります。



いのちの相談室

### ご寄付のお願い

財団の趣旨に賛同いただける場合、まず財団事務局宛てにご連絡ください。折り返し、ご寄付の方法などをご案内します。



寄付申込書

### ご入会のお願い

財団は、活動を支えていただく会員を募集しています。会員の皆様には広報誌を送付いたします。

#### 1. 申し込み

財団の趣旨に賛同いただける場合、下記の財団事務局宛てにご連絡ください。折り返し、入会申込方法などをご案内します。

お申し込みは、ホームページからダウンロードした入会申込書を送付（ファクス、メール、郵送）いただいても結構です。

#### 2. 金額

- A. 個人会員 1口 2,000円/年  
(口数に制限はありません)
- B. 法人会員 1口 10,000円/年  
(口数に制限はありません)



入会申込書

一般財団法人  
久留米・筑後移植医療推進財団

〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地 久留米大学旭町キャンパス  
電話 0942-48-1578 ファクス 0942-48-1579

メールアドレス info@inochi-uskc.or.jp  
ホームページ https://inochi-uskc.or.jp



ホームページ

健康と睡眠

# ぐっすり眠れる人。



# 新しい医療都市を目指して。

ごあいさつ

「一般財団法人久留米・筑後移植医療推進財団」が、2020年6月に誕生しました。当財団は、久留米・筑後地区の多くの医療施設と医療関係者の密接な協力のもと、当地区にお住まいの皆様へ、  
①健康の増進 ②病気の予防 ③終末期医療 ④移植医療などの大切さをご理解、ご協力いただくことを使命にしております。

## 健康

は、「人」として健全な個人的、家庭的、社会的な生活を営む上で最も大切なものです。医学技術の進歩により人の寿命は格段に延長し、我が国では「人生100年」と近年喧伝されるようになりました。しかし、不測の病気で健全な営みが阻害され、時として不幸な転帰を迎えることもあります。従って、常日頃から健康に対する関心と、病に対する知識と心構えが重要です。そのためにも「かかりつけ医」をはじめとする医療関係者との対話が望まれています。

## 医学

には限界があります。医師や看護師が最善の努力をもってしても救うことが出来ない「命」があります。このような「人生の最終段階」での医療を「終末期医療」と呼びます。どのように生きるかを考

えて来たように、「ご自身の尊厳」を保つてどのように死を迎えるかを考えておくことも大切です。また同様に、その時に臓器を提供するかどうかについても考えておく必要もあります。海外では、提供された臓器で生命の危機に直面した患者さんの多くが救われていま

す。しかし日本では、臓器の提供が少なために「命」が空しく失われています。「終末期医療」や「臓器提供」の判断は、家族や社会とのかかわりに対するお一人お一人の考えにより異なります。家族や「かかりつけ医」に折に触れて正しく伝えておくことが望まれます。

## コロナ

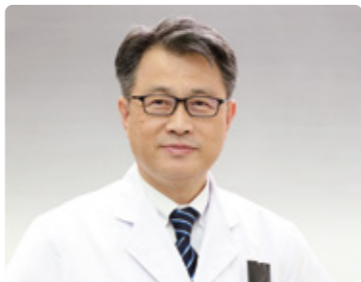
禍とそれに伴う社会の混乱の中、命を守る大切さを自覚するとともに、その命を守るために懸命に努力する医療関係者に称賛の声を挙げる方々が増えてきました。当法人は、このような状況の中に誕生しました。今後、さまざまな講演会、セミナー、インターネットを通して、健康、病氣、終末期医療、臓器提供などについて皆様のご理解を深め、お一人お一人の考えを最大限に尊重する医療体制の整備に努め、将来的には地域医療の向上を目指す「公益財団」としての役目を果たしていきたいと考えております。

なお、当法人の活動は、皆様の善意で運営されています。より多くの方からのご支援とご協力をお願い申し上げます。



一般財団法人 久留米・筑後移植医療推進財団  
理事長 永田 見生 (ながた けんせい)

1973年久留米大学医学部卒業。1981年医学博士。同年インスブルック大学留学。1998年久留米大学医学部整形外科学教授、2000年～2012年同講座主任教授、2009年～2011年同医学部長、2012年～2019年同学長、2017年同理事長、2020年久留米・筑後移植医療推進財団理事長。



久留米大学病院  
病院長  
志波 直人 (しば なおと)

### 地域の医療貢献に繋がる。

久留米大学病院は福岡県南と隣接する佐賀、大分、熊本県の一部の人口百万人を医療圏とした地域医療を担っています。また、特定機能病院として、教育、研究とともに、臨床では高度先進医療に取り組んでおり、がん拠点病院、高度救命救急が大きな柱となっています。

移植医療の核となる本財団の発足は、久留米地域への医療貢献に繋がることは言うまでもありません。久留米大学病院としても、移植医療への発展に大きな期待を寄せています。



社会医療法人  
雪の聖母会 聖マリア病院  
病院長  
島 弘志 (しま ひろじ)

### 移植医療システムの起点。

海外で展開されている終末期医療や移植医療のシステムを、この久留米を拠点として九州にも広げていこうという計画が、やっとそのスタート地点に立てた事を、心より嬉しく思っています。

今般、創設されました久留米・筑後移植医療推進財団の今後の活動に関し、久留米大学病院を核とし、聖マリア病院は近隣医療施設と共に支援します。まずは、この地域の住民が移植医療の恩恵により素晴らしい人生を謳歌できるように努力して参ります。

この財団の設立に当たっては、多くの方々の御支援と御尽力の賜物と感謝しております。今後とも御指導、御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



地方独立行政法人  
大牟田市立病院  
病院長  
野口 和典 (のぐち かずのり)

### 期待される啓発活動。

大牟田市立病院は、県最南部医療圏の高度専門病院として、肝移植や腎移植が必要な患者の紹介元となるほか、献眼事業や日本肝移植研究会(現学会)施設会員としてドナーカードの普及など長く移植医療に関わってきました。また、救急・急性期医療の拠点病院として、脳神経外科医、救急医、麻酔科医を中心とした「脳死判定」チームが定期的に訓練を行っており、脳死ドナー臓器提供の実績も残しています。

この度、久留米・筑後移植医療推進財団が創設されたことは大変喜ばしく、今後の移植医療の啓発に期待するとともに、当院もその主旨と活動に寄与して参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



# ぐっすり眠れる人。

近ごろ、睡眠の悩みをよく耳にします。「良い睡眠」は、多忙な現代人が健康な生活を送るために欠かせません。睡眠とは何か。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大が収まらない中、健康を維持し続けるためには、どのような睡眠が望ましいのか。久留米大学の内村直尚学長(医学部神経精神医学講座教授)に聞きました。

## 睡眠の役割は 何でしょうか？

睡眠は、日々の体と心の疲れを取り除くために欠かせません。睡眠には、ノンレム睡眠とレム睡眠という二種類があります。

ノンレム睡眠は、脳の休息タイムで、体内では体の成長(成長期)や傷ついた細胞の修復、新しい細胞への生まれかわり(新陳代謝)が行われます。一方、レム睡眠は体の休息タイムで、筋肉の緊張が緩み、体は完全休息に入っていますが、大脳では記憶や情報のデータ整理が行われます。

「質の良い睡眠」とは、ノンレム睡眠とレム睡眠がそれぞれ十分に取れ、さらにノンレム睡眠中は十分に深い眠りに達することで、心と体の休息や修復、脳の情報整理がきちんと行われる睡眠なのです。

## どんな睡眠が 良いのですか？

眠りは、まずノンレム睡眠から入り、続いてレム睡眠に変わります。これらは

1 サイクルで約90分。初めの2サイクル180分が最も質の高い眠りで、夜中の零時から3時までに組み込めば、最高の熟睡感を得ることができます。この「眠りのゴールデンタイム」を含め、6時間30分から7時間30分の睡眠を取ること、心と体をきちんと修復し、翌日の暮らしを生き生きとしたものにする事ができるのです。

## すっと眠りにつく コツは？

「ぐっすり眠るための8か条」(図表)をお試しください。リラックスするには、

就寝1時間前に40〜41度のお風呂に約20分入ります。就寝3〜4時間前にアルコール類やコーヒーなどのカフェインを飲むのは控えましょう。夜間は照明の明るさを落とし、テレビやパソコン、スマートフォンの利用は控えます。さらに、午前零時までに床につく、決まった時刻に起床し、太陽の光を浴び、きちんと食事を取りましょう。夕食後の軽い運動も大切です。昼食後、15分から30分の昼寝はお勧めです。

福岡県のある高校では、私の指導で15年前から10分間の「昼寝タイム」を実践し、「授業に集中できる」「勉強にやる気が出た」などと大好評です。

## ぐっすり眠るための8か条

- 1. 就寝前はリラックスする**  
◎音楽、香り(アロマ)、軽い読書  
◎入浴(就寝1時間前 40〜41°Cに約20分)
- 2. 眠りを妨げるものは控える**  
◎就寝3〜4時間前のアルコールやカフェイン  
◎就寝1時間前の喫煙
- 3. 就寝1時間前より照明をおとし、明るい光を避ける**  
◎テレビ、ビデオ、パソコン、スマホ、LED照明、コンビニ
- 4. 午前零時までには床に就く**  
◎深い睡眠をとるには遅寝は禁物
- 5. 朝一定の時刻に起床する**  
◎光を浴びる(休日の遅起きは2時間まで)
- 6. 規則正しい食事(特に朝食が重要)**  
◎就寝前2時間の食事は控える
- 7. 規則的な運動**  
◎夕食後(就寝3〜4時間前)の軽い運動が最も効果的
- 8. 昼食後15〜30分間の昼寝(仮眠)**  
◎夕食以降の仮眠はかえって悪影響

## 日本人の睡眠時間は 短いのでは？

睡眠時間の国際比較では、欧米をはじめ多くの国々が8時間を超えているのに対して、日本では7時間30分以下という調査結果もあり、日本人の短さが際立っています。

原因の第一は「24時間社会」に伴う夜の明るい光です。不規則な生活や過度のストレスによる自律神経の乱れも加わります。人間は、起床から16時間過ぎると、脳内にメラトニンというホルモンが分泌され、眠たくなります。例えば、朝6時に起きると、16時間後の22時には自然と眠たくなるのです。ただ、地球の1日が24時間に対して、25時間で1日の体内時計を毎日1時間早めなければなりません。起床後、朝の光を浴びたり、朝食をきちんと食べたり、規律ある生活が大切なのは、体内時計を地球時計に合わせてセットするためなのです。夜になってコンビニの明るい光を浴びたり、寢床でスマートフォンをいじったりすると、眠りを誘うメラトニンの分泌が弱まり、スムーズな眠りを妨げられるのです。

## 子供の睡眠不足も 深刻では？

欧米に比べ、日本の子供たちの睡眠時間が短いのは事実です。睡眠時間が長いほど、眠りにつく時刻が早いほど、成績がよいという報告があります。



久留米大学 学長 内村 直尚 (うちむら なおひさ)

精神医学、睡眠医学(医学博士)

1982年久留米大学医学部卒業。86年同大学大学院医学研究科修了(医学博士)、87年5月から89年4月までオレゴン健康科学大学(米国オレゴン州)留学。帰国後、久留米大医学部神経精神医学講座助手、講師、助教授を経て、2007年4月、同講座教授に就任。11年4月から13年3月まで同大学病院副院長。12年4月同大学高次脳疾患研究所長、13年4月同大医学部長、20年1月現職。

高血圧、糖尿病、うつ病、認知症、肥満などのリスクを高めます。睡眠時間と死亡率の関係では、7時間を境に、睡眠時間が短くても長くても死亡率が高くなるというわれ、睡眠時間とうつ病リスクの関係でも同じ傾向が見られます。

多くの人に先で紹介した「8か条」を励行して「良い睡眠」の効果を実感していただき、健康増進を目指してほしいと思います。それでも、ぐっすり眠れない場合は、ぜひともかかりつけ医に相談してみてください。

## 感染症に 負けないためには？

COVID-19が広がっています。ウイルスに対する免疫力をつけるには、質の高い睡眠が最も大事です。マスクをしたり、手洗いも大事ですが、感染後に発症するかどうかは、その人の免疫力の強さが鍵を握ります。今は、自由に人と会えないし、飲みにも行きません。常にストレスを感じます。しかし、眠っているときは悩まなくて済みます。ストレスを和らげ、免疫力を高めるために睡眠が大事なのです。



# 感染リスクを乗り越えて対応。 試行錯誤続く検査・治療。

筑後地域(久留米市など9市3町)にある感染症指定病院などは、福岡市で新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が初めて確認された2020年2月以降、PCR検査から発症者の治療まで、さまざまな取り組みを進めてきました。聖マリア病院、新古賀病院、大牟田市立病院、JCHO久留米総合病院のCOVID-19対応を指揮している医師各位に、具体的な対応状況を解説いただきました。(順不同)

## 病床追加を重ねて対応。 新古賀病院 林明宏病院長

新古賀病院は、感染症患者の入院のため、8床の陰圧個室病床を備えており、ICT(感染制御チーム)は毎年数回、久留米市保健所とともに患者受け入れ訓練を行いました。2020年のCOVID-19流行

病棟追加を重ねて対応。新古賀病院は、感染症患者の入院のため、8床の陰圧個室病床を備えており、ICT(感染制御チーム)は毎年数回、久留米市保健所とともに患者受け入れ訓練を行いました。2020年のCOVID-19流行

4月15日に春日市の女性の軽症患者を1例目として受け入れ、我々には大変勉強になりました。2例目は60代男性で、入院後SPO<sub>2</sub>(動脈血酸素飽和度)が低下し、酸素投与を開始、アピガンの臨床試験に参加し、幸い軽快されホテル療養になりました。

大牟田市立病院は2020年4月、福岡県の依頼を受け、休棟中の東5階病棟の個室と4人部屋3室をCOVID-19患者用にゾーニング、受け入れ経路や職員の更衣、防護具の装着の手順確認などを行い準備しました。

現在、1日約60件の検査を受け入れていますが、寒波の中、スタッフは休み返上で耐えています。地域を挙げて「3密」回避を徹底することが重要です。

JCHO久留米総合病院は2020年5月、久留米市の委託を受け、ドライブスルー方式でPCR検査を行う「地域外来検査センター」(平日、要予約)を開設しました。週3日は当院医師、2日は久留米医師会の派遣医師がそれぞれ担当する共同運営とし、当院が看護師、臨床検査技士などの業務を担っています。

# コロナ感染対策の徹底が終息導く。 柔軟な医療体制維持に力。

新型コロナウイルスによる全世界の感染者は1億人に迫り、死者は200万人を超えました。国内でも感染者33万人、死者4300人を超える事態を迎え、1年半ばに再び「緊急事態」が宣言されました。未曾有の危機をもたらしている新興感染症の流行はどう推移するのか、感染が疑われる場合はどうしたら良いのか。聖マリア病院で感染対策をリードする本田順一副院長(感染制御)に聞きました。



聖マリア病院 副院長  
本田 順一 (ほんだ じゅんいち)

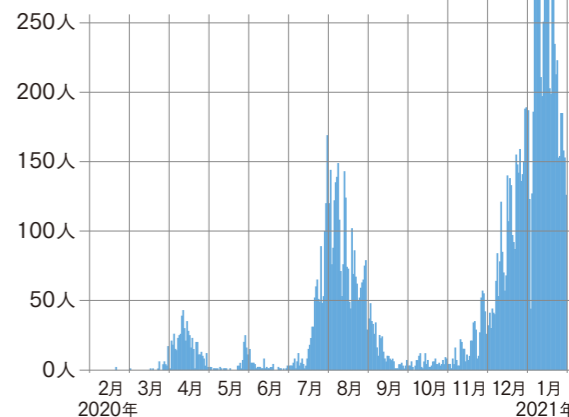
感染制御、免疫学(医学博士)  
聖マリア病院医療の質管理本部本部長。1987年久留米大学医学部大学院修了、久留米大学病院、米国立衛生研究所(NIH)、久留米大医学部准教授を経て、2007年聖マリア病院感染制御科診療部長。2009年現職。

## 感染経路はどうなっているのか?

久留米市保健所が2020年7月以降、

国内の新規感染者数は、2020年夏から秋にかけて高止まりしたのち、12月以降急増に転じ、2021年1月現在、最多の水準が続いています。大きな感染がなかった地域で感染が広がった、再び広がりが見られます。感染者1人から何人に広がるかを示す指数「実効再生産数」は、11月末時点の全国平均で「1」を超えています。

福岡県内の新規患者数の推移



陽性を確認した市民119人の感染経路を調べたところ、全体の34%が家庭内、24%が会食、13%が職場などと判明しました。さらに、行動歴からは、①久留米市外や福岡県外での感染が多い、②会食での感染後、家庭内に広がっている、ということが推定できる一方、感染経路が不明な事例は19%に抑えられています。

## 医療体制は大丈夫なのか?

次第に厳しくなっています。福岡県の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)病床は551床で、うち重症病床は90床です。病床稼働率は12月末にすでに6割を超え、今後、一般診療や救急医療への影響も含め、医療供給体制がひびくする事態が懸念されます。その影響は、次第に久留米地区に及ぶのではないのでしょうか。

## 不安な時はどうすべきか?

発熱などの症状のある場合は、まずはかかりつけ医など地域の医療機関に電話でご相談ください。相談先に迷った場合は、最寄りの保健所の受診・相談センター(旧帰国者・接触者相談センター)に電話してください。久留米市の場合は、同市新型コロナウイルス相談センター(電話0942-3019335(24時間受付)です。



# 尊厳ある最期に向けて意思を共有したい。 「縁起でもない」ことを話そう。

「人生100年時代」という超高齢社会に入った今、死の間際にある患者さんに家族や医療・ケア関係者がどのように寄り添えばいいのか、大きな課題となっています。聖マリア病院がんセンター・ケア・センターの今村豊センター長(血液内科)は、最善の医療とケアを提供するために、意思を示すことができる元気な時から「人生会議」の取り組みを勧めています。



聖マリア病院  
がんセンター・ケア・センター長

## 今村 豊 (いまむら ゆたか)

血液内科 (医学博士)

聖マリア病院血液内科診療部長。1984年久留米大学医学部医学科卒業。1988年同大学院医学研究科修了。小倉新栄病院、聖マリア病院などを経て、1997年9月 同病院血液内科医長、2004年4月同科長(現・診療部長)、2020年4月現職。

### 「人生会議」とは？

「人生会議」とは、人としての尊厳を最期まで保つため、自分の大切にしていることや希望、どのような医療・ケアを望んでいるかについて、自分が考えたり、家族や医療・ケアチームなどと繰り返し話し合ったりすることです。

誰もが命に関わる重い病気やけがをする可能性がります。命の危険が迫ると、約7割の人は、自分の医療・ケアを決めたり、家族に伝えたりすることができなくなります。しかし、家族や医療・ケアチームが本人の考えを事前に知っていれば、「こう考えるはず」と、安心して医療・ケアを提供することができるとのことです。

### 背景には？

医療技術の発達に伴う過度な延命治療が問題視され、患者さんの意思を尊重した医療・ケアを求める声が高まっていることが背景にあります。

人生会議の原点であるアドバンス・ケア・

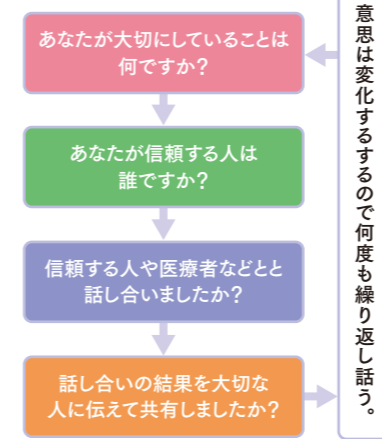
プランニング(Advance Care Planning:ACP)は、1990年代の米国で広まりました。人生の最後に望む治療を事前に決め、書面に残すアドバンス・ディレクティブ(事前指示書)という従来の考え方に對して、「意思は後で変わることもある」「元気がな時に延命治療を受けることは想像しにくく、書面作りは難しい」などと指摘され、ACPに結びつきました。

日本では2015年、「終末期」という表現が「人生の最終段階」に改められ、「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」が策定されました。2018年、ACPの愛称「人生会議」がスタートしました。国の調査では、66%の人が医療・ケアの希望を記すことに賛同しながら、実行している人は8%にとどまっております。国は「人生会議」の普及に力を入れています。

### 何を話し合うのですか？

人生会議では、例えば①大切にしていることは何か、②信頼する人は誰か、③信頼

### 人生会議の進め方(例)



意思は変化するので何度も繰り返し話そう。

する人や医療者と話し合ったか、④話し合いの結果を大切な人に伝え共有したか、という問いに答えます。そして、その内容を自治体や出版社が発行している「エンディングノート」などに記録します。

一定の期間において「人生会議」を繰り返すことにより、家族や医療・ケアチームとの間に信頼が生まれます。話し合いの詳細なプロセスを知りたい人には、神戸大学のウェブサイト「ゼロからはじめる人生会議」が参考になります。

### これからの取り組みは？

地域で「人生会議」をいっそう普及させたいと思います。久留米地区では、50人規模の「筑後緩和医療研究会」などを中心に、緩和ケアや訪問看護に関わる専門の医師、看護師が勉強会を重ねてきました。

聖マリア病院では、一般向けの市民公開講座や、患者さんと家族の交流の場「がんサロン」を定期的に開催し、「もしものための話し合い」を意味する「もしバナゲーム」で気軽に「人生会議」を体験してもらっています。

3〜4人でプレイするこのゲームは、「家族や友人とやり残したことを片付ける」「ユーモアを持ち続ける」といった文章が記された35枚の中から、最終的に自分が大事に思う3枚を選びます。選んだ理由をプレイヤー同士で語り合い、共有します。自分が死の間際にあることを想定するのは「縁起でもない」ことなのですが、ゲームにしてハードルを下げると、結構盛り上がりがあります。コロナ禍の今、開催できないのが残念です。

# 外国では助かる命が、日本では助からない。 日本でも臓器移植の普及を。

脳死臓器提供や心臓移植が必要な小児の海外渡航などの話題は最近、ほとんど耳にしなくなりました。永年日米で肝臓移植に携わってきた藤堂省・聖マリア病院研究所所長(聖マリア学院大学大学院特任教授)は、脳死臓器移植の健全な普及に向けて、臓器提供の意思の有無を運転免許証などで示しておくことなどの大切さを訴えています。

### 臓器移植とは？

臓器移植は、心臓や肝臓などの臓器不全でこれ以上治療法がない患者や、血液透析を必要とする腎不全患者に、他の人から提供された臓器や臓器の一部を移植して、命を救うあるいは生活の質を保つための治療法です。

提供を受ける側をレシピエント、提供する側をドナーといいます。ドナーには、脳死、心停止、生体の場合の3つがあります。欧米では脳死臓器移植が主流ですが、日本で生体移植が主に行われています。

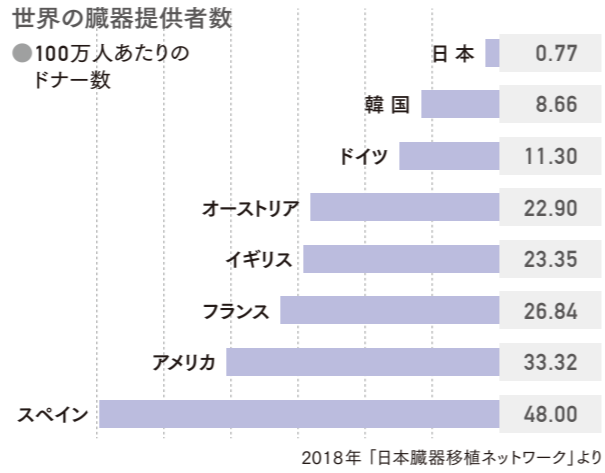
### どうして日本では助からないのですか？

脳死臓器提供があまりにも少ないからです。脳死の発生は、一般に人口100万人当たり50人から60人といわれています。100万人当たりのドナー数を比べると、日本が0.77に対して、韓国は8.66。日本は、世界の中でも発展途上国並みです(図表)。

「臓器の移植に関する法案」が1997年に制定されましたが、年間の脳死臓器提供数は100例前後で、韓国の十分の一に過ぎません。そのために、日本臓器移植ネットワークに登録した脳死移植希望患者の30〜40%が亡くなっているのです。

### 日本では移植が行われていないのですか？

日本では生体間移植が盛んに行われてい



ます。心身共に健康な人が家族を救うために、片方の腎臓や肝臓、膵臓、肺臓の一部を提供するために手術台に上るのです。

2010年に日本で行われた1484例の腎臓移植中85%が、また473例の肝臓移植中93%が生体移植でした。

しかし、生体ドナーが見つかる頻度は、移植で助かるであろう患者さんの四分の一に過ぎません。しかも、これまでに生体ドナーが手術で死亡(肝臓1例、腎臓2例)したり、術後の合併症や後遺症に苦しむ方も少なからずいます。見過ごすことのできない問題です。

### どうして脳死臓器提供が進まないのですか？

一般市民だけでなく、医師や看護師、医

療関係者の間に脳死の理解が行き渡っていません。

国内の最近の世論調査では、20代から30代の半数前後の方が「脳死の時には臓器を提供する」という考えを示しています。久留米市民や聖マリア病院でのアンケート調査でも4割近くが脳死を理解し、何らかの意思を示しています。

一方、医療機関は、このような貴重な臓器提供の意思に对应し切れていません。北海道で医療機関向けに脳死臓器移植の啓発活動を展開した経験がありますが、医学的に救命できないと判断された患者さんの家族の90%は臓器提供の説明を希望し、60%の患者さんが脳死あるいは心停止後に臓器提供しました。

行政の努力不足も脳死臓器移植の普及を妨げる理由の一つです。例えば改正臓器移植法(2010年施行)で、運転免許証や健康保険証などに臓器提供の意思の有無を記載することができるようになりましたが、そのことが一般に説明されていません。

### 日本人の命を助けるためには？

皆さんは健康でも、お子さんやお孫さんが移植でしか助からない病気になるかも知れません。これは私たちの問題です。ぜひ、臓器提供について考えていただき、運転免許証などに「提供する・しない」の意思表示をしてください。「しない」のも大切な意思表示です。



私たち地域の8病院は、一般財団法人久留米・筑後 移植医療推進財団の活動を支援しています。(順不同・敬称略)



社会医療法人天神会 **新古賀病院**

▽理念  
人々の豊かな生涯を支援する医療・介護

▽理事長: **古賀伸彦** 病院長: **林 明宏**

▽所在地: 〒830-8577 福岡県久留米市天神町120番地

▽電話番号: 0942-38-2222(代表) ファクス: 0942-38-2255

▽外来診察: 月曜～金曜(8:30～17:00)、土曜(本館8:30～12:00、東館8:30～17:00)

▽外来休診: 日曜、祝日・振替休日、年末年始。救急外来・休日時間外は24時間対応

▽病床数: 242床



地方独立行政法人 **大牟田市立病院**

▽基本理念について  
良質で高度な医療を提供し、住民に愛される病院を目指します。

▽病院長: **野口和典**

▽所在地: 〒836-8567 福岡県大牟田市宝坂町2丁目19番地1

▽電話番号: 0944-53-1061(代表)

▽外来診察: 月曜～金曜(8:15～17:00)

▽外来休診: 土曜、日曜、祝日・振替休日、年末年始(12月29日～1月3日)

▽病床数: 320床(一般 320)



社会医療法人雪の聖母会 **聖マリア病院**

▽基本理念  
カトリックの愛の精神による保健、医療、福祉および教育の実践。「愛の精神とは主イエズス・キリストの限りない愛のもとに、常に弱い人々のもとに行き、常に弱い人々と共に歩むことです」

▽理事長: **井手義雄** 病院長: **島 弘志**

▽所在地: 〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422番地

▽電話番号: 0942-35-3322(代表) ファクス: 0942-34-3115

▽外来診察: 月曜～土曜(8:30～11:30)

▽外来休診: 日曜、祝日・振替休日。救急外来・休日時間外は24時間対応

▽病床数: 1097床(一般 931、療養 100、精神 60、感染 6)

▽常勤職員: 医師 244人、歯科医師 9人、看護部門 1029人、医療技術部門 232人、リハビリテーション部門 137人、事務員 221人、ほか



**久留米大学病院**

▽私たちの理念  
人と地球にやさしい、生命(いのち)を慈しむ医療

▽病院長: **志波直人**

▽所在地: 〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地

▽電話番号: 0942-35-3311(代表)

▽外来診察: 月曜～金曜(8:30～17:00)

▽外来休診: 土曜、日曜、祝日・振替休日、年末年始(12月29日～1月3日)、お盆(8月15日)

▽病床数: 1018床(一般 965、精神 53)

▽職員数: 医師 603人、看護師 1098人、その他 561人



社会医療法人弘恵会 **ヨコクラ病院**

▽基本理念  
病む人の心を大切に全人的医療を行う

- ・地域の人々に密着した医療の提供
- ・地域の皆様の健康づくりのため、地域の皆様と共に歩んでまいります。
- ・保健・医療・福祉サービスの連携を重視
- ・予防・治療・健康増進と生活向上へ力をそそぎます。
- ・進歩する医療知識・技術を研鑽し地域に還元
- ・より良い医療が行われるよう研修・研鑽に努め、患者さんの人生がより豊かであるよう努めてまいります。
- ・患者さんと職員の安全の確保
- ・患者さんの信頼を得、職員が安心して働ける病院づくりに努めます。

▽理事長: **横倉義武** 病院長: **横倉義典**

▽所在地: 〒839-0295 福岡県みやま市高田町濃施480番地2

▽電話番号: 0944-22-5811(代表) ファクス: 0944-22-2045

▽外来診察: 月曜～金曜(9:00～17:00)、土曜(9:00～13:00)、救急外来は24時間対応

▽外来休診: 日曜、祝日(振替休日)

▽病床数: 199床(一般 85、療養 30、回復期リハビリテーション 40、地域包括ケア 44)



医療法人社団高邦会 **高木病院**

▽基本理念  
生命の尊厳、生命の平等  
医療の充実発展に努め、地域社会に貢献  
人材育成に努め、医療界の発展に貢献

▽理事長: **高木邦格** 病院長: **外須美夫**

▽所在地: 〒831-0016 福岡県大川市大字酒見141-11

▽電話番号: 0944-87-0001(代表) ファクス: 0944-87-9310

▽外来診察: 月曜～土曜(9:00～17:00)、急患は24時間受け付け。小児科は平日夜間(17:00～22:00)・日曜・祝日(9:00～17:00)

▽病床数: 506床(一般病棟 329、障害者施設等病棟 83、療養病棟 40、地域包括ケア病棟 40、ICU 6、HCU 8)

▽常勤職員: 1290人



社会医療法人シマダ **嶋田病院**

▽理念  
1. 地域住民の方々が安心して暮らしていけるよう、広域の医療機関と連携し、質の高い医療を提供することにより社会貢献していきます。  
2. 職員が物心両面において満足感と幸福感を持てる病院をめざします。

▽会長: **嶋田昇二郎** 病院長: **西村一宣**

▽所在地: 〒838-0141 福岡県小郡市小郡217番地1

▽電話番号: 0942-72-2236(代表) ファクス: 0942-73-3313

▽外来診察: 月曜～金曜(9:00～17:00)、土曜(9:00～12:00)

▽外来休診: 日曜、祝日(振替休日)

▽病床数: 150床(うちICU 8、緩和ケア 14、回復期リハビリテーション 36)

▽常勤職員: 約 480人



医療法人松風海 **内藤病院**

▽基本理念  
一、患者さんの身になり気持ちある医療人としての誇りをもつこと  
一、各専門スタッフの和をもって質の高い医療を提供すること  
一、地域に必要とされる医療機関として、医療連携を密にし、専門的医療を実践すること  
一、個人情報保護に努め、安心安全な医療を提供すること  
一、自己研鑽を惜しむことなく、最新の医療を目指すこと

▽理事長: **内藤壽則** 病院長: **内藤雅康**

▽所在地: 〒830-0038 福岡県久留米市西町1169-1

▽電話番号: 0942-32-1212(代表) ファクス: 0942-37-0262

▽外来診察: 月曜・水曜・木曜・金曜(9:00～17:30)、火曜・土曜(9:00～12:30)

▽病床数: 90床

▽常勤職員: 約 140人(うち常勤医師 7人)